

中学校部活動の地域展開に関する Q & A

令和8年3月19日時点

No.	Q	A
1	なぜ、中学校部活動を地域展開していく必要があるのか。	少子化が進み、部活動の数が減っていく中でも、子どもたちの多様な学びの機会を確保するためです。また、教員の業務量が非常に多く、指導時間の確保や専門的な指導にも限界があるためです。地域クラブ活動に移行することで、専門性や経験を持った指導者のもとで活動することができます。
2	浅口市の動きは。	令和6年にスポーツ協会、文化協会、学校長やPTA会長などの学校関係者等を委員とする「浅口市部活動地域移行検討委員会」を設置し、情報共有や意見交換を行ってきました。また、スポーツ庁・文化庁から「部活動の地域移行に向けた実証事業」を令和6年度と令和7年度に受託しており、取り組みにおける課題の整理や成果の検証を行っています。 令和8年の秋季大会終了後は、休日は部活動から地域クラブ活動に移行できるように準備を進めています。
3	中学校部活動は無くなるのか。	無くなりません。令和8年の秋季大会以降も、平日はこれまでどおりの中学校部活動が継続します。
4	現在の中学校部活動と地域クラブ活動はなにが違うのか。	中学校部活動は教育活動の一環として、その学校の生徒が参加します。地域クラブ活動は学校ではなく地域の活動となりますので、学校単位で活動するとは限りません。
5	今ある部活動は、すべて地域クラブに活動になっていくのか。	生徒のニーズをしっかりとらえながら、担い手を広く募ることで、可能な限り、今の部活動の活動を地域クラブ活動として移行していけるよう努めていきます。
6	今後、平日の部活動はどうなるのか。	国は、平日の部活動についても、徐々に地域に移行していくようにとの方針を示しています。今後、平日の部活動についても地域クラブ活動への移行を検討していくこととなります。
7	地域クラブへ参加する場合の移動方法は。	自転車や家族の送迎など、各自での移動が基本となります。
8	地域クラブの指導者はどんな人になるのか。	浅口市認定地域クラブ活動指導者要綱により、市に登録された指導者です。過去に部活動で指導実績のある人、活動種目の経験を有し専門的な指導ができる人です。中学校の先生が兼職兼業の許可を得て、指導することもあります。
9	平日と休日で指導者が変わっても、生徒が違和感なく、楽しく活動ができるのか。	活動連絡票などを活用し、できるだけ密に顧問と地域クラブ指導者で意思疎通を図ってもらい、チームの方向性やコンセプトについて共有してもらいたいと考えています。

中学校部活動の地域展開に関する Q & A

令和8年3月19日時点

No.	Q	A
10	ケガをした場合の保険はどうなるのか。	スポーツ安全協会のスポーツ安全保険に加入していただきます。（年度ごとに800円が必要です）
11	中学校体育連盟主催の大会や、中学校吹奏楽連盟主催のコンクールへの参加はどうなるのか。	令和8年度の秋季大会までは学校部活動で参加します。令和9年度以降は地域クラブ活動で参加する予定です。ただし、種目によっては指導者のコーチ資格や細かいチーム規程が求められるため、各種目の状況に応じて参加方法を検討していきます。
12	保護者の負担はどうなるのか。	地域クラブ活動は、指導者の謝金や保険料などの運営費が必要となるため、保護者の負担が必要です。費用は各地域クラブの運営状況により異なります。
13	地域クラブとして実施しない種目があるのか。	現在、部活動として休日も活動している種目を基本に、地域クラブの立ち上げを進めていきます。新たな種目の立ち上げは、その種目のニーズや指導者の調整等を考慮し決定していく予定です。
14	自分が通う中学校の部活動には無い種目に、地域クラブで取り組むことはできるのか。	できます。浅口市地域クラブには活動の拠点はありますが、中学校区を越えて参加することも可能です。今の学校の部活動に無い種目が、地域クラブにあるとすれば、その地域クラブで活動することは可能です。
15	部活動のガイドラインは、地域クラブにも適用されるのか。	適用されます。地域クラブ活動がスタートした後も、一週間のうち、平日1日、休日1日は休養日とすることを基本とします。それ以外も、ガイドラインに則って活動を進めます。
16	夏休み期間中など、長期休業中の活動はどうなるのか。	休日の地域クラブ活動が始まってからも、長期休業中は、平日は学校部活動、休日は地域クラブ活動となります。
17	祝日の活動は地域クラブで行うのか。	祝日に活動がある場合は、地域クラブ活動で行います。
18	地域クラブと外部のクラブチームで大会に出ることは可能か。	大会規定にもよりますが、通常、同一種目で複数チームから出場することは認められていません。
19	加入の手続きは、どうなるのか。	部活動と地域クラブは別のものとなります。例えば、平日と休日に同じ種目の活動を希望する場合も、それぞれに入部届とクラブ加入申し込みをしていただくことになります。